

生石小学校の取り組み 愛媛松山

防災教育 はぶやまプラン

～ 協力・協賛団体～

松山市生石公民館

松山市PTA連合会

赤い羽根募金（資金提供）

生石小学校PTA

生石保育園

おはなしの会

J A R L 愛媛支部

愛媛大学防災センター

R N B 南海放送・E A T 愛媛朝日テレビ
毎日新聞松山支局 NHK松山放送局

防災教育チャレンジ
最終報告会資料

一年間の取り組み 10月～2月

- 10月 防災下敷き・検討・試作」
- 11月 防災下敷き・ラミネート化完成 1200部配布
- 12月 防災下敷きの活用方法についてのモジュール学習検討
- 12月 伝言ダイヤルや南海地震についてのモジュール学習(No7、8)
- 1月 アマチュア無線(模擬災害訓練実演)JARLモジュール学習(No9)
- 1月 地震の起きるしくみのついて 愛媛大学防災センター高橋教授
モジュール学習(No10)
- 液状化現象等特別講義(6年)理科特別支援員 池田先生より
- 1月 AM1CHラジオ試作 説明書及び防災時の活用方法説明
- 2月 **最終報告として発表**
- 2月 モジュール資料及び調査結果、保護者アンケート記録等冊子化

※4月～9月の取組については中間発表で述べましたので省略します。

＜生石小学校 防災教育 はぶやまプランNO10＞ 児童用

科学 ちいき ちしき いのち そなえ
大学の先生に校長訓話の時間におはなしていただきました。

「地震はなぜ起きるのですか。知っていますか。」??

愛媛大学（えひめだいがく）の高橋治郎先生（たかはしじろうせんせい）は地震（じしん）についてお話ししてくれました。

災害はわすれたところにやってきます。



高橋治郎先生は、地質土地の様子）の専門家（せんもんか）です。愛媛大学の附属中学校の校長先生です。

高橋先生：右の世界地図（せかいちず）を見てください。ここが日本です。日本を取り巻いてる点々（さんさん）これは地震が起きたところを示しています。日本は地震で取り囲まれているのですよ。

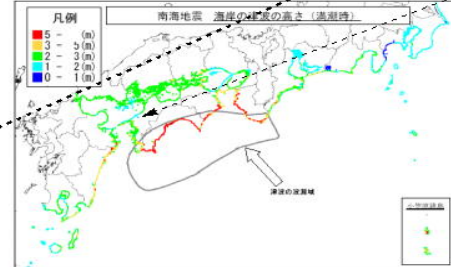
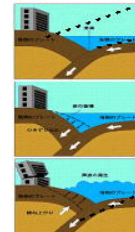
生石太郎君：うわーこれなら日本に地震が多いわけだよ。

高橋先生：見てください。アメリカやオーストラリヤも地震が起きているね。

地震というのは、下の図のように土地が動き時に起こるのですよ。四国がここだとすると…太平洋の海の底が四国にもぐりこんでいます。

このもぐりこみにより、四国の土地がバネのようにもどろうとした時、起こるのが地震ですよ。

高橋先生：下の図を見てください。生石小学校はここです。



このあたりは南海地震がくると海が満潮（まんちょう）のときと重なれば津unamiが2-3mになるのでこわいのです。



新潟地震の写真を高橋先生は見せてくださいましたね。

太郎君：よく分かりました。ありがとうございました。

高橋先生：「災害はわすれたところにやってきます。」

A4用紙両面印刷し児童に配布モジュール資料

＜生石小学校 防災教育 はぶやまプランNO10＞ 保護者用
地震が起ったところを点で表した地図をみると、日本はぐるりと取り囲まれていることが分かりました。はいいつも、日本のあちこちで地震がおこるのも納得できます。

ここに注目して下さい。

30年以内に地震6弱以上の揺れに見舞われる確立松山は約22%

10歳から40歳までの間に1年か2年か3年か4年か5年か6年か7年か8年か9年か10年か11年か12年か13年か14年か15年か16年か17年か18年か19年か20年か21年か22年か23年か24年か25年か26年か27年か28年か29年か30年か31年か32年か33年か34年か35年か36年か37年か38年か39年か40年か41年か42年か43年か44年か45年か46年か47年か48年か49年か50年か51年か52年か53年か54年か55年か56年か57年か58年か59年か60年か61年か62年か63年か64年か65年か66年か67年か68年か69年か70年か71年か72年か73年か74年か75年か76年か77年か78年か79年か80年か81年か82年か83年か84年か85年か86年か87年か88年か89年か90年か91年か92年か93年か94年か95年か96年か97年か98年か99年か100年か

いま小学校の教育課程では、防災にふれる場は皆無です。火災避難訓練を年に3回するの防災訓練だと思っている学校が多い現状では、命が守れません。



※「いつか学校でそのようなことをいってなあ。」それでいいのです。
※今の保護者は高齢者になり、児童は大人になるのです。生石小学校区は、津波が怖いのです。
※いままでのモジュール資料を参考に児童と必ず話し合ってください。
「災害がおきたとき、私たちは北吉田公園にあつまるよう話し合いました。」感想より
※一年間児童と共に学んでくださり、ありがとうございました。 学校長

※感想や要望があればかいてください。要望にお応えする防災学習こそ重要です。
..... キ リ ト リ

話し合ったら この紙を学級担任に出してください。（はぶやまプランNO10）
話し合いました。 () 年 () 組 児童氏名
感想.....

キリトリの部分に家庭で話し合ったことや防災学習に対する要望などを、記入に児童が学級担任

モジュール(NO. 10)

モジュール(No. 7)

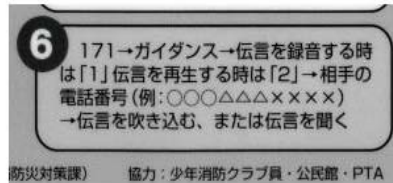
<生石小学校 防災教育 はぶやまプランNO7> 児童用

できましたよ。防災したじき！！

伝言ダイヤルのかけ方について、冬休におうちの人とはなしあっておきましょう。！！

「見て、見て、このまんがは消防クラブ6年生が書いたものです。プロのイラストレータの方に色をぬっていただきました。まんがをかいた6年生のお友達すごいですね。」

Q 伝言ダイヤルのかけ方をしていますか。伝言ダイヤルについては「校長先生のおはなし」の中で説明しましたが、防災したじきの「マップ」にものせています。



← どのような電話でも使えますよ。→

伝えたい
時はコレ→

おさらいA: ①おばあちゃんに伝えたいことがあるとき
②「171」とボタンをおす
③つぎに「1」とボタンをおす
④「たろうです。だいじょうぶ」と言う。

聞きたい
時はコレ→

おさらいB: ①おばあちゃんからかかってくるかもしれない。
②「171」とボタンをおす
③つぎに「2」をおす
④「たろうさん。だいじょうぶかい」ときこえる。

<生石小学校 防災教育 はぶやまプランNO7> 保護者用

科学

ちいき

いのち

そなえ

12/21

○お家の方と話そう「冬休みにはなそう 伝言ダイヤル」

「日頃からメモしておくといいです。伝言ダイヤルのかけかた」

Q 知っていますか？ 生石の児童が中年(40~50才)になるまでに、
40%の確率で 南海地震が...

- ① 防災クイズは生石小の児童のためにつくりました。
- ② 防災マップ及びクイズの答えは「生石小学校区におすまいの方々も活用できるように。」との願いでつくりました。



※この防災下敷きは、プロのデザイナーに加工していただきました。A4版(ラミ加工)
※この防災下敷きは、松山市PTA連合会(会長 角田さん)の協力をえました。
※この防災下敷きの制作費用の一部は、赤い羽根共同募金からいただきました。
※この防災下敷きは、防災チャレンジプランの予算を活用しました。
※制作費用の一部は、生石小PTA(会長 和田さん)の防災書籍購入費も活用しました。
※この防災下敷き作成に当たっては、生石公民館(館長 間谷さん)の協力をえました。
※右上にリングがついていますので、目につく場所(居間や台所)にかけておくことが出来ます。
※残部少々ですが、必要な方は実費(100円)でお渡しできます。
※学校では、12月25日2学期終業式に児童に渡します。

避難訓練 (津波編)

9月3日

いい体験ができました。

ぶんぶんぶんの
お話会の方もあり
ありがとうございました。





「いなむらの火」PTA紙芝居

ひなん訓練



生石太郎君の防災クイズ

ぼうさい

1 このキャラクターを知っていますか？



2 12月12日は何の日ですか？

3 家で準備しておくものは何？

4 ツナミがあったと知らせる石ひはどこにあるの？



5 もし東南海地震が来たとき最高で何mくらいのツナミがくると言われている？

6 災害伝言ダイヤルのかけ方は？

7 何ミリ連続で大雨が降れば大変になる？

8 無料で飲料水を配ってくれる場所はどこ？

9 ツナミの速さって知ってる？

10 ツナミ予報・ツナミ警報がでた。さあ、あなたならどうする？

11 旅行中に被害にあったら、どこに行く？

12 地震が起きたらまずどうする？

13 災害があったとき、家族が集まる場所決めている？それはどこ？

14 地震が起きる1日前にあったらいいものは？

16 紙芝居「稲村の火」はどんな話？

15 南海地震は「〇〇年中に△△%の確率で起こるかもしれない」と言っていたかな？

17 「そなえあれば〇〇〇なし」〇〇〇の言葉は？

18 大地震にあった。何日がまんすれば救助隊が来る？

20 「きんきゅう地震そくほう」って知ってる？

19

台風の目は
どれ？



地震にそなえて



7 覚えよう！雨がコップいっぱい50ミリ。
200ミリ雨がふれば大変だ。

9 すごく早いです。
上陸後の速度は100m 15秒くらい。

10 できるだけ高い場所へひなんする。
決して海や河口に近づかないこと。

11 災害時、学校や公民館に行けばなんと
かなるよ。

12 あわてない。テレビやラジオをきけ。
それから行動せよ。

13 ふだんから「〇〇公園にあつまろうね」
と家族で話し合っておくことです。
君の家では話し合いをしましたか。

14 メガネや薬。災害1日前プロジェクト
ホームページ（内閣府）もあるよ。

15 30年以内に40%のかかりつておこる
といわれています。

16 「稲村（いなむら）の火」は有名です。
山の上の方に住む庄屋さんが、みんなを
助けるための自分の田のわらに火を付
ける話です。

17 「そなえあれば うれいなし」日頃から
地震などに対して心と物の準備をして
おけば、「だいじょうぶ」という意味です

18 長くて3日間。3日以内に救助隊が出動
します。安心です。

19 「A」目から空をみると青空がみえます。

20 ゆれが来るより、はやく君たちに知ら
せるものです。はじめによいゆれを
キャッチしてね。

SYOUSEKI ぼうさいマップ

クイズのこたえ



生石公民館：089-971-2975
生石小学校：089-972-1219
吉田浜交番：089-973-1063
渡辺病院：089-973-0111

1 愛媛県（えひめけん）が県民から募集した「えひめ防災マスコットキャラクター」です。「自分で身を守る」という防災の考え方から「人を助ける」気持ちにまで、あなたたちの気持ちを高めて欲しいという願いがあります。

2 昭和21年12月21日に昭和南海地震が発生した日です。県の防災日。

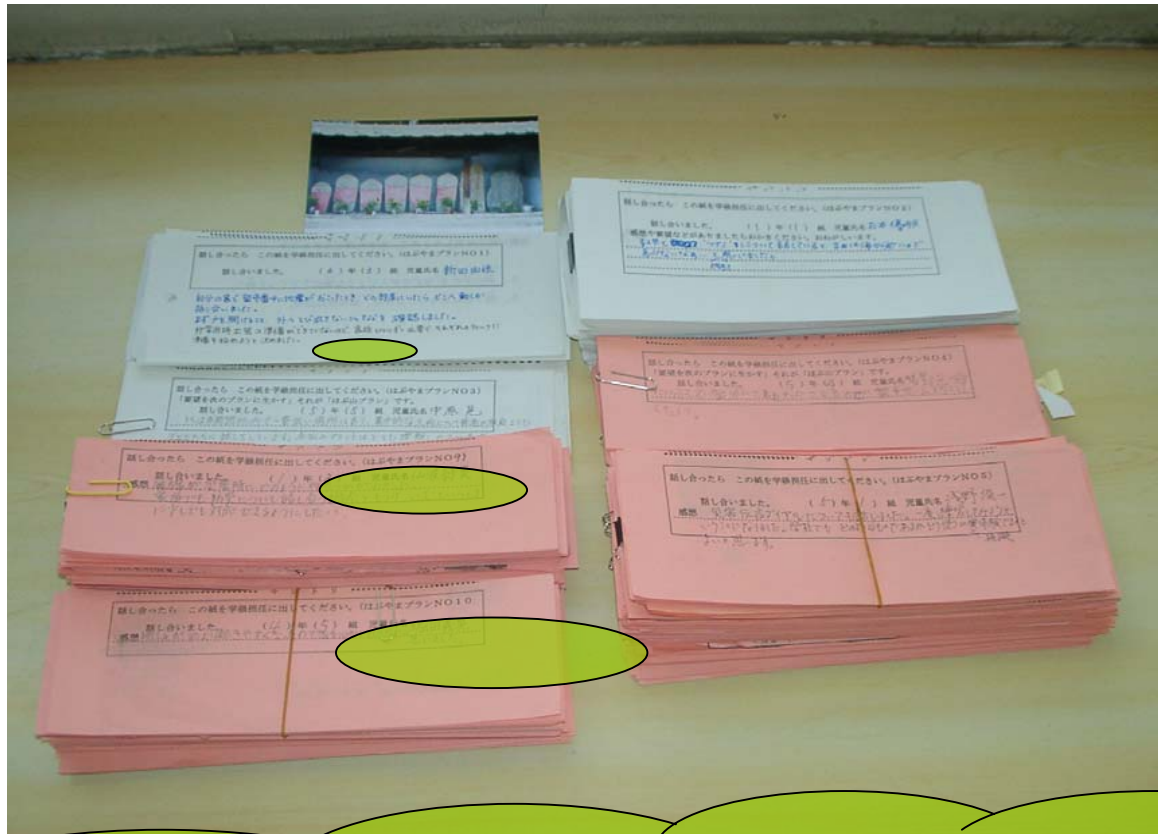
3 水・懐中電灯・ローソク・ふえ・ガス・マッチと左のもの。赤ちゃんがいるときはミルク・おむつ。お年寄りがあるときはメガネ・薬だね。

4 江戸時代、この地方に大地震が起り、津波も起こってたくさんの方がなくなりました。くさんの方の石ひです。南吉田町（地図上⑦の位置）にあるよ。

5 松山市によると、満潮と重なると2m以上になるそうですよ。

6 171→ガイダンス→伝言を録音する時は「1」伝言を再生する時は「2」→相手の電話番号（例：〇〇△△××××）→伝言を吹き込む、または伝言を聞く

保護者からの返事



自分の家で留守番中に地震が起きたとき、どの部屋にいたらどこへ動くか話し合いました。まず、戸を開けること、外へ飛び出さないことなどを確認しました。非常用持ち袋の準備が出来ていないので、家族ひとりずつ必要で、それぞれのリュックに準備を始めようと決めました。

(原文のまま)6年保護者 プランNO1に対する返事

[illegible]

はぶ山プランに対するイメージ 相関行列表 (6年児童N=149:自由記述→項目化)

	大人・将来	避難場所	みんなの役立	家族で会話	被害最小限	安心安全	
命守る			0.33				
日頃備え							
大人将来	1	0.32		0.38			
避難場所	0.3	1		0.47	0.32	0.30	
みんな役立			1	0.38	0.44	0.37	
災害恐ろしい							
火災防止方法					0.36		
将来に備える							
被害最小限		0.32	0.44		1	0.38	
自分安全			0.32				
将来役立情報	0.4		0.30				
非常時に安心			0.37			0.45	
家族会話	0.4	0.47	0.38	1		0.32	
ツナミ恐怖					0.30		
逃げる方法			0.31				
先進校						0.37	
避難訓練実施		0.41		0.40		0.36	
楽しい		0.36	0.36	0.40	0.39	0.41	
安心・安全		0.30	0.37	0.33	0.38	1	

一年間の実践の成果

◎日常における防災知識・防災意識の向上

◎緊急時、家族集合場所の確認

- ・ 防災に関する家族団らん機会増加促進
学校→児童→家庭(保護者)→児童→学校(双方向)
- ・ 時代の緊急性の認識(地域・保護者・児童)
- ・ PTA・公民館・アマ無線・PTA連合会諸団体と連携

◎15分モジュールでも防災学習は可能

(イベント性が強い企画<一年間継続した学習)

- ・ 防災下敷は他校へ啓発活動を促進
- ・ 県下で初めて「ツナミ想定避難訓練」実施
- ・ 教職員の防災への意識改革促進(教務努力)

防災教育チャレンジプラン実践のために、資金提供賜りありがとうございました。

実感を伴う一年間の成果・実りは今後の児童の「生き方」に反映されることを確信します。

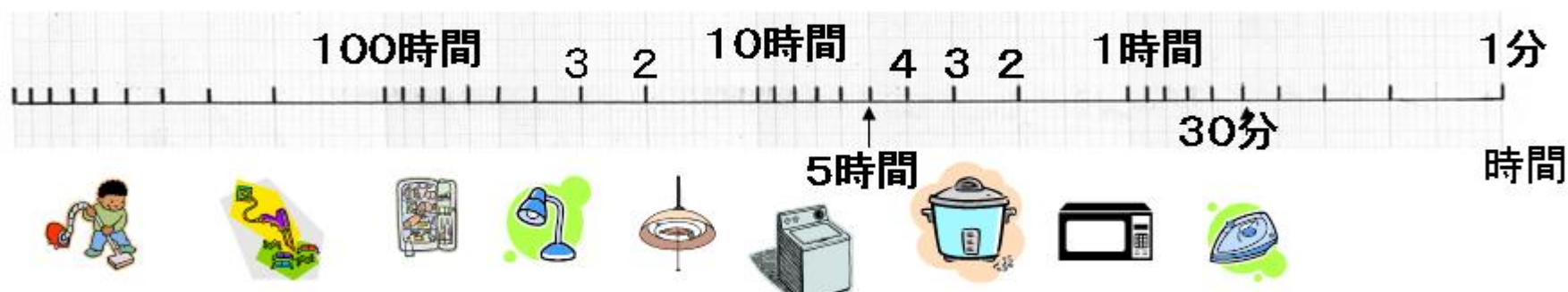
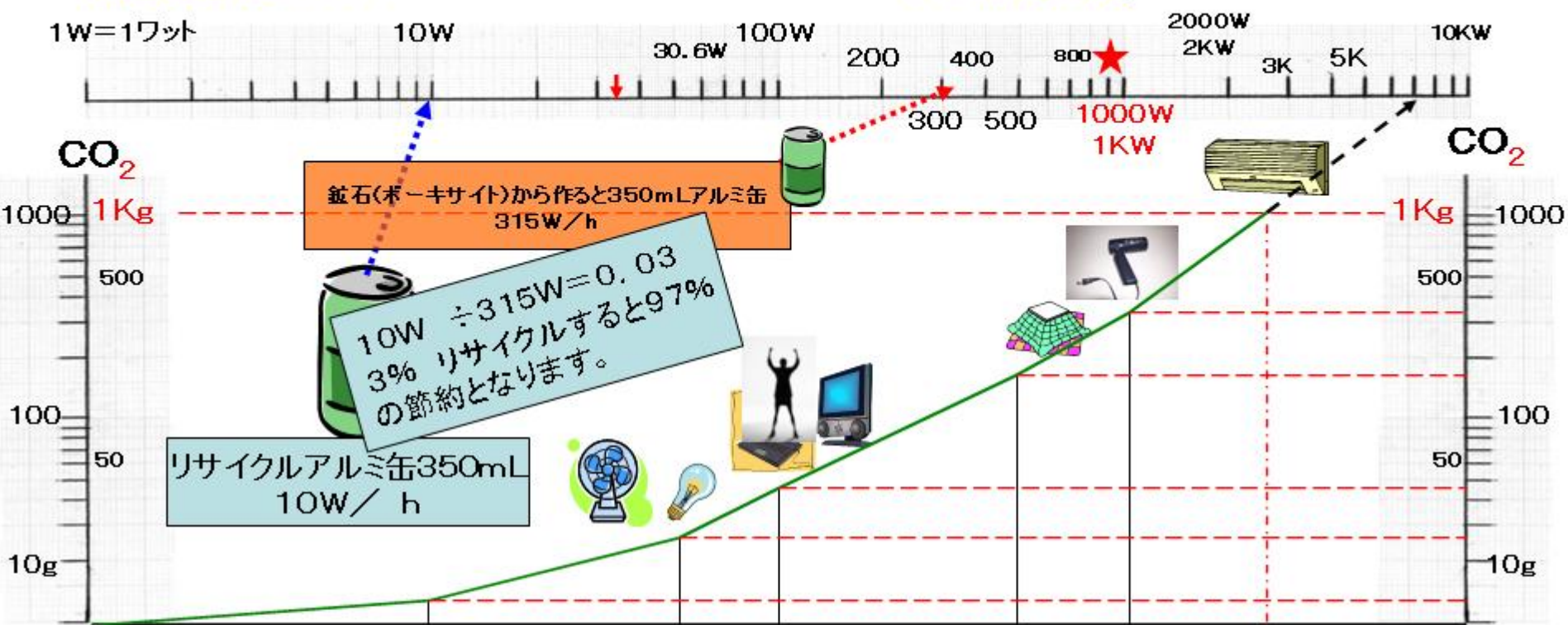
これでおわります。**感謝**



生石小学校 校長 立石

地球温暖化防止作戦・地球CO2ダイエット計算尺

2007地球温暖化防止協力



氏名:

※計算式根拠: 省エネルギーセンター・アルミ缶リサイクル協会
※不許複製 (制作物は著作権法により保護されています。)